

元気だそう富士宮！

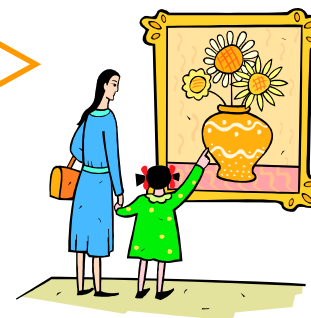


ふじのみや ネーブルトピア構想



<人と自然が融合した理想郷！>

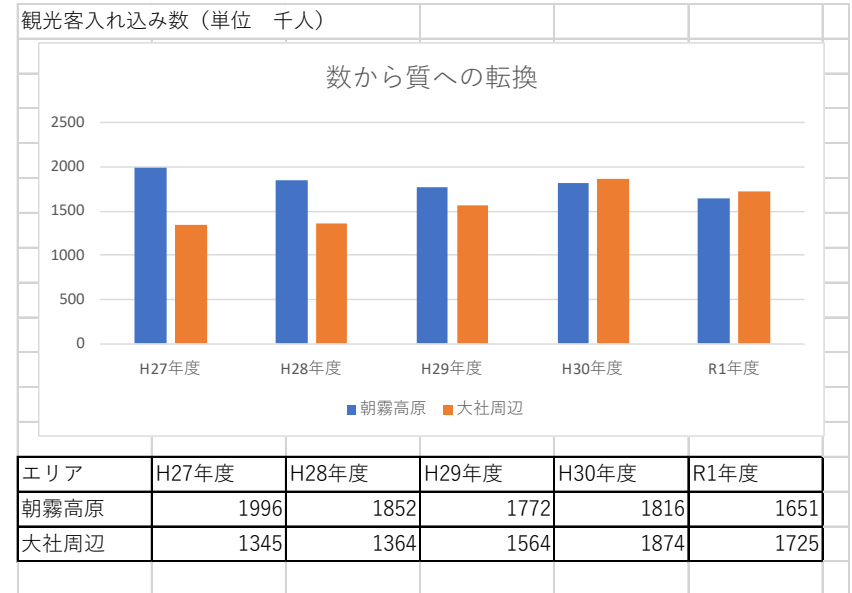
キーワード 〈観光・食と文化〉



富士山フォーラム・異業種交流団体「翔友会」

観光スポット(自然・歴史文化) 入込みの状況

- 朝霧高原は、大自然に囲まれ、草原景観が広がる自然を体感する観光地として人気、今後は人込数よりキャンプ・BBQ・学び体験などを充実した質の転換を図る
- 浅間大社を中心とした市街地では、浅間大社を参拝し、富士宮やきそばを食すルートが定着



富士山本宮浅間大社

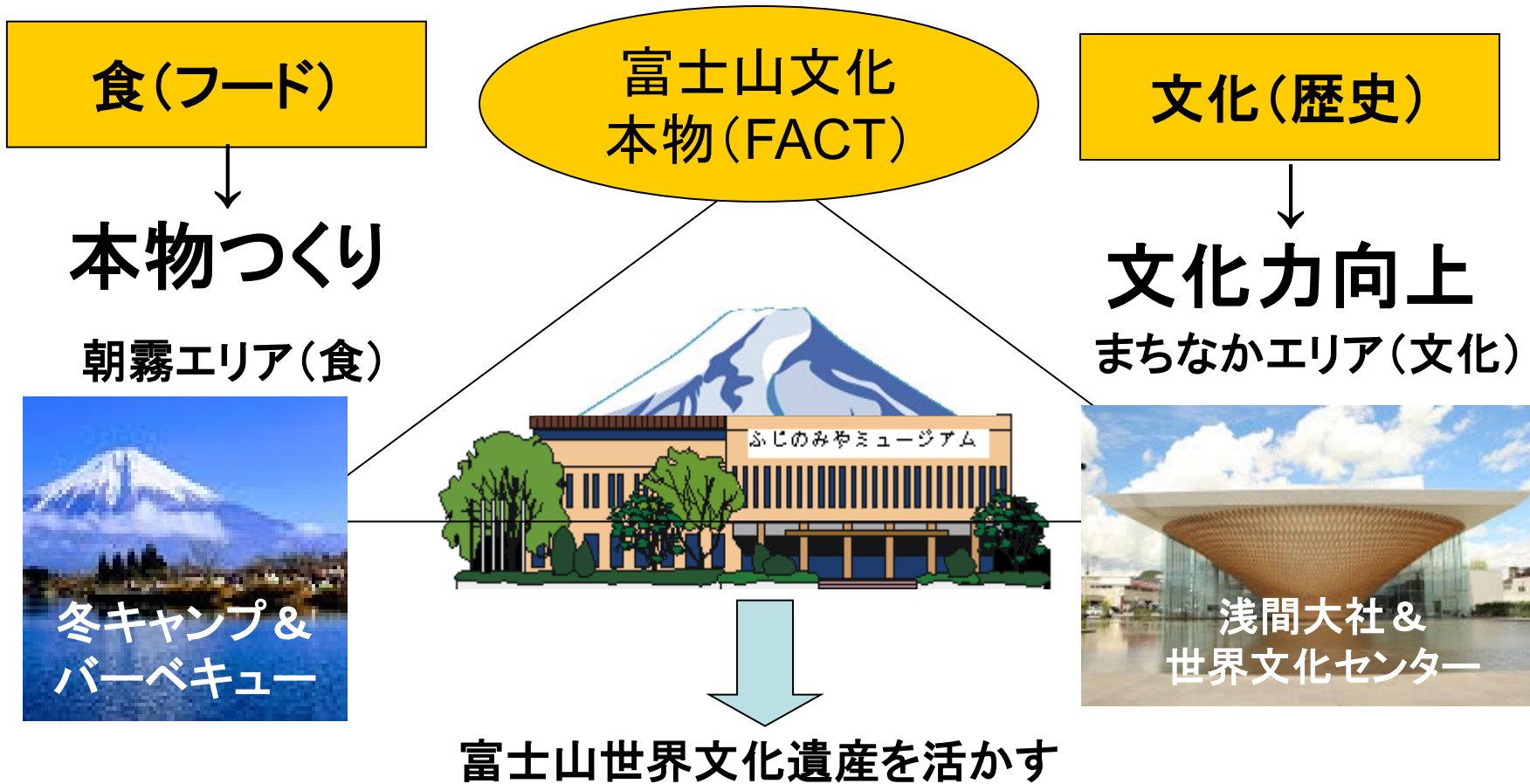


富士山世界遺産センター



朝霧高原と富士山

ふじのみやネーブルトピア構想



〈人と自然が融合した理想郷！〉

富士山観光・朝霧観光・まちなか観光 食と文化の連携目標

<p>食べて・見て・遊ぶ食と文化の回遊エリア 訪れる人の感性に感動を提供する食文化リゾート</p>	
地域の住民にとって	生産者・提供者にとって
<p>地域の味を知ってもらう 富士山文化・食文化を知ってもらう 花いっぱい（地域に自信を持つ）</p>	<p>食・文化で経済循環 連携の形成（今までにないビジョン） 清算そのものをビジネスに変える</p>



観光客にとって・・・
いつ来ても富士山文化と旬の食材がたのしめる
本物の文化と味を知る
良いイメージが旅の思い出となる

また来たい。ゆっくり過ごしたい。リピーターとなる

ふじのみや夢の森トピア 行動計画

里山文化の継承：OASIS（オアシス）& LAKESIDE（湖畔）& LEGACY（遺産）

富士宮、食と観光の連携

「食べる」「食べ物」は観光の一つの要素

「地の利」は「実り」 その地に生まれた食べ物に価値を見出す

「やきそば」は文化・慣習の中から生まれた食べもの

（仙台牛タンと同じ流れ）

富士宮の自然から生まれたものではない

ひと、もの、かね

やきそば学会のやり方

その土地特有のコアな情報をPRする組織を作る

ほかとは違うことをアピールし、面白く（ここが大切）深く追求することで話題にする

「情報があり、人が集まり、消費していく」順番が大切

大量消費の時代はこの流れが逆転

キーワード・「地の利」

観光消費の経済的効果の計算

来訪者数

消費単価

市調達率 の掛け算（何人がひとりいくら市内で使うか）

富士宮の観光における食のあり方

富士宮の食料自給率は18.5% まち独自の「食の流通システム」構築が必要

北部に依存する食の生産拠点（養鱒、酪農、稲作）

中心市街地から北部へ観光人口を移動させる必要性

北部（田貫湖周辺） 地の利を生かした食の場づくりOASIS FOOD（オアシス フード）

癒しの食文化の推進、田貫湖を中心に癒しの泉と文化の継承の地を形成する。

富士宮オアシスルートの開発、白糸+猪の頭（陣馬の滝）+田貫湖、

中心部 文化伝統を生かした食の場づくり



陣馬の滝



田貫湖



白糸の滝

北部における食の拠点構想 「FOODEXの提案」

市全体の観光入客数は600万人 市内中心部は200万人 300万人は北部

魅力ある拠点を統合するFOODEXの設置

富士山のロケーションと多様化する富士宮の食を組み合わせた拠点づくり

観光の優先順位 「食と癒し」

どの地にもそこにはしかないものがある「こんなもの」に「価値」がある

家庭、地域にある資源を掘り起こす。 **白糸や猪の頭、田貫湖周辺**

富士宮独自のBBQスタイルの提案：駿河湾+富士山+出張シェフなど

湖畔の森グランピング、星天と森のAURAグランピング体験など



原風景の中に異空間を演出し、空間をデザインすることが絶対に必要！！
自然に溶け込むアートデザインが新たな情報発信となる。
オーガニックな食を提供し癒しの療養効果も提案できる。

富士宮夢の森NET

産業振興ネットワーク

異業種を統合的にデザインする組織

「ふじのみや」の特化

富士宮の商品を売るのではなく、「ふじのみや」のイメージを売る組織

自然 生活 生産品 加工品

入り口と出口を固め、富士宮から出るもの全てにふじのみやのイメージをつけていく組織



*富士宮に住み誇りを持って暮らすために、富士宮のイメージを確立し、行政がリーダーシップをとって民間と情報を共有しながら産業として掘り起こしていく。そのために必要なネットワーク機関を作り、集積する場所等のインフラ整備としくみづくりを行うことを提案します。

田貫湖まつりをイベント集中一過性型から提案型イベントとして取り組んでいく。

ふじのみやミュージアム行動計画

回遊性向上へ向け文化力の向上を目指す

～箱物に頼らないミュージアムづくり～



従来からのイベントや事業、交流施設などに、富士宮のまちなか賑わいのキーワードである、歴史や、湧水、食を絡めた展開

紙漉き体験など、文化体験型の取組みの充実

ミュージアム行動計画

活性化に向けてのワイズ事業

- ① 富士山名物グランプリの実施
- ② 富士の山かみ灯りコンテストの実施
- ③ ジュニアアートメールの手作り
エコはがきの実施

その他 既存のまちなかミュージアムスポット
を利用した取り組み



富士山名物 グランプリ 2021 +1

環富士山 ご当地名物コンテスト 応援動画エントリー&SNS投票



応援動画 募集エリア

山梨県

富士吉田市、富士河口湖町、
鳴沢村、山中湖村、忍野村、
南部町、身延町

静岡県

裾野市、御殿場市、富士市、
三島市、沼津市、清水区、
清水町、長泉町、小山町、富士宮市



グランプリ賞(盾)×1商品
金賞(盾)×2商品
銀賞(盾)×3商品
入賞(賞状)×若干数(予定)

第6回 田貫湖まつり

新型コロナウイルス終息・北部活性化祈願

2021年12月11日(土) 17:00~

今年度はWebでのバーチャル開催となります。

環富士山国道連結促進

道路

国道138号

河口湖IC
新富士ICへの高速道

中部横断道

国道139号

中部横断道接続

新富士スマートIC
河口湖への高速道

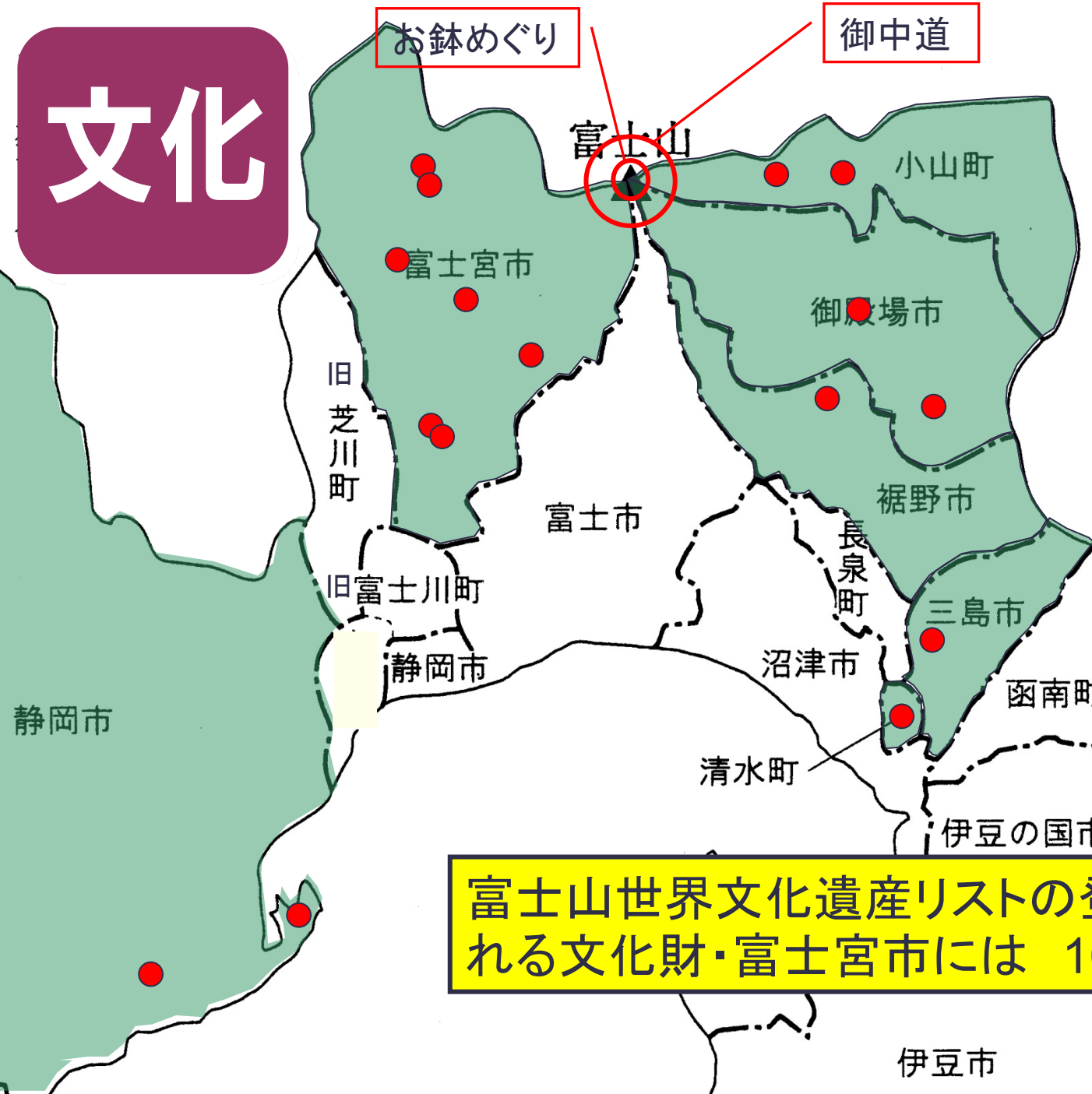
国道469号

新東名

東名高速道路

自動車道

文化



◎文化財の位置		数
静	岡 県	16
	富士宮市	7
	小山町	2
	御殿場市	2
	裾野市	1
	三島市	1
	清水町	1
	静岡市	2
山	梨 県	22
山	静 両 県	4
合	計	42
うち、富士宮市に	関係するもの	10

富士山世界文化遺産リストの登録資産に含まれる文化財・富士宮市には $10/42 \div 1/4$

・ 富士山をとりまく市町村は次のとおり！

静岡県：**富士宮市**・富士市・裾野市・御殿場市・小山町

山梨県：富士河口湖町・富士吉田市・鳴沢村・山中湖村・忍野村



➤ 「富士山をとりまく市町村が、自分のまちのことだけを考えていては」

富士山を守り共存していくことに力を合わせる時である

だから、私達は**環富士山構想**を目指します。

ふじのみやネーブルトピア構想

食(フード)



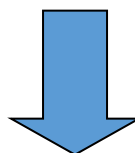
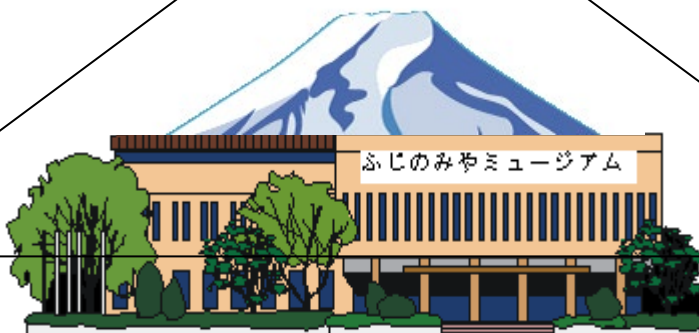
夢の森行動計画

本物づくり

田貫湖まつり



環富士山構想
富士山デジタル田園都市



富士山世界文化遺産を活かす

文化(歴史)



ミュージアム行動計画

文化力向上

かみ灯り・灯り絵



〈人と自然が融合した理想郷！〉

ふじのみやネーブルトピア構想

まとめ

デジアナ景観都市を目指す
「デジタルアナログ」

この「ふじのみやネーブルトピア構想」は自然と人が融合した理想郷づくりを目的に考えました。

新型コロナウイルス感染症により大きく変化する社会情勢に対応しつつ、**便利(量)から本物(質)への変革**をし、いま一度郷土を見直し、田舎は田舎の良さを、食は食の本物を、残された自然をより保全し、**時代にあった観光戦略(景観都市)の樹立**など、富士山のあるまち富士宮ならではの行動を今起こすときに入ったものとし、目先にとらわれずに将来を見据えての行動計画となることを思い、企画しました。

市民・行政・施設が思いを一つにし、行動することを望みます。